



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 テルモ株式会社

コード番号 4543 URL <https://www.terumo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鮫島 光

問合せ先責任者 (役職名) 経営役員 CFO、CIO (氏名) 萩本 仁 (TEL) 03-6742-8550

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	311,810	19.9	89,480	60.1	90,321	63.5	70,426	68.3	70,426	68.3	99,579	406.6
2026年3月期第1四半期	259,965	0.7	55,885	25.2	55,259	21.1	41,843	23.5	41,843	23.5	19,654	△81.7

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2027年3月期第1四半期	47	74	47	73
2026年3月期第1四半期	28	37	28	36

(参考) 調整後営業利益 2027年3月期第1四半期 79,607百万円 2026年3月期第1四半期 59,103百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,374,093	1,662,023	1,662,023	70.0
2026年3月期	2,312,234	1,584,509	1,584,509	68.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年 3 月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2027年 3 月期	—				
2027年 3 月期(予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		調整後営業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,239,000	9.5	274,500	25.1	257,500	46.0	193,100	42.1	130.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

- ・連結業績予想については、本日(2026年8月7日)公表の「2027年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
- ・通期業績予想前提レート: 1ドル=155円、1ユーロ=180円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	1,480,559,680株	2026年3月期	1,480,559,680株
------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2027年3月期1Q	5,458,187株	2026年3月期	5,476,639株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	1,475,101,010株	2026年3月期1Q	1,474,952,053株
------------	----------------	------------	----------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、[添付資料] 4 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いているため、開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(要約四半期連結損益計算書)	7
(要約四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日～2026年6月30日、以下「当第1四半期」）においては、グローバルで医療需要が拡大、為替も寄与し、当社グループの販売は好調に推移しました。

当第1四半期の業績は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
売上収益	259,965	311,810	19.9	9.4
売上総利益	145,467	178,538	22.7	13.3
調整後営業利益	59,103	79,607	34.7	25.3
営業利益	55,885	89,480	60.1	48.7
税引前四半期利益	55,259	90,321	63.5	-
四半期利益	41,843	70,426	68.3	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	41,843	70,426	68.3	-

当第1四半期の地域別売上収益は以下のとおりです。

（単位：百万円）

地域	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
米州	100,503	126,140	25.5	12.2
欧州	54,299	67,389	24.1	11.9
中国	22,935	27,955	21.9	3.4
アジア他	29,419	35,558	20.9	10.0
海外計	207,158	257,044	24.1	10.8
日本	52,807	54,765	3.7	3.7
合計	259,965	311,810	19.9	9.4

<売上収益>

売上収益は、前年同期比19.9%増の3,118億円となりました。

海外は、アクセス製品を中心としたインターベンショナルシステムズ事業や、血液・細胞テクノロジーカンパニーの主要ビジネスが拡大、為替も寄与し、前年同期比24.1%の増収となりました。

日本は、ニューロ事業やホスピタルケアソリューション事業、ファーマシューティカルソリューション事業の売上が好調に推移し、前年同期比3.7%の増収となりました。

<利益>

売上総利益は、売上収益の増加に加え、米国関税の還付を受けたことが寄与し、前年同期比22.7%増の1,785億円となりました。

調整後営業利益は、売上総利益の増加により、前年同期比34.7%増の796億円となりました。

営業利益、四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、売上総利益の増加に加え、受取和解金を計上したことにより、いずれも増益となりました。

なお、当社グループは、当社グループが適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない、調整後営業利益という業績管理指標を追加的に開示しております。調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益であり、セグメント利益と一致しています。

調整後営業利益は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理に利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

報告セグメント別の売上収益の状況は以下のとおりです。

(単位：百万円)					
報告セグメントの名称		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
心臓血管カンパニー	売上収益	157,827	188,141	19.2	7.3
	(海外)	143,773	174,215	21.2	8.1
	(日本)	14,054	13,925	△0.9	△0.9
メディカルケアソリューションズ カンパニー	売上収益	50,402	56,587	12.3	8.5
	(海外)	14,393	18,705	30.0	16.1
	(日本)	36,009	37,881	5.2	5.2
血液・細胞テクノロジーカンパニー	売上収益	51,646	60,776	17.7	6.1
	(海外)	48,991	57,897	18.2	6.0
	(日本)	2,654	2,879	8.5	8.5
オーガンテクノロジー事業	売上収益	—	6,225	—	—
	(海外)	—	6,225	—	—
	(日本)	—	—	—	—

<心臓血管カンパニー>

海外は、インターベンショナルシステムズ事業を中心に全事業で伸長し、前年同期比21.2%の増収となりました。日本は、ニューロ事業の売上が好調に推移しましたが、アオルティック事業が減収し、前年同期比0.9%の減収となりました。

その結果、グローバルの売上収益は前年同期比19.2%増の1,881億円となりました。

<メディカルケアソリューションズカンパニー>

日本は、ホスピタルケアソリューション事業及びファーマシューティカルソリューション事業が伸長し、前年同期比5.2%の増収となりました。海外は、欧州を中心に売上が増加し、前年同期比30.0%の増収となりました。

その結果、グローバルの売上収益は前年同期比12.3%増の566億円となりました。

<血液・細胞テクノロジーカンパニー>

海外は、欧米における主要ビジネスが成長し、前年同期比18.2%の増収となりました。日本は、採血関連製品の売上が堅調に推移し、前年同期比8.5%の増収となりました。

その結果、グローバルの売上収益は前年同期比17.7%増の608億円となりました。

<オーガンテクノロジー事業>

当社は、2025年10月29日付でオーガノックス、Ltd.の全株式を取得し、同社を完全子会社化したことに伴い、取得日以降の同社の業績を連結業績として開示しております。

当該セグメントの売上高は、北米市場を中心とした事業拡大により、62億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産合計は、619億円増加して2兆3,741億円となりました。これは主に、事業規模の拡大等により現金及び現金同等物が341億円増加、上場株式の株価上昇により投資有価証券が増加した影響等からその他の金融資産が90億円増加、補助金額の確定等により営業債権及びその他の債権が90億円増加したことによるものです。

負債合計は、157億円減少して7,121億円となりました。これは主に、賞与の支給等によりその他の流動負債が135億円減少したことによるものです。

資本合計は、775億円増加して1兆6,620億円となりました。これは主に、四半期利益の計上により704億円増加、為替相場が円安方向に推移した影響等に伴うその他の包括利益の計上により292億円増加した一方で、剰余金の配当により221億円減少したことによるものです。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,639	74,478	41,838
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,912	△28,273	△6,361
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,830	△16,191	9,638
現金及び現金同等物の四半期末残高	204,294	314,633	110,338

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、745億円となりました。税引前四半期利益903億円、減価償却費及び償却費272億円、法人所得税の支払額240億円が主な要因です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、283億円となりました。生産設備等への投資に伴う有形固定資産の取得による支出126億円、オーガノックス、Ltd.の取得対価の決定による追加支払等に伴う関係会社又はその他の事業の取得による支出63億円、新ITシステムへの投資等に伴う無形資産の取得による支出62億円が主な要因です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、162億円となりました。長期借入金の返済による支出1,600億円、配当金の支払額219億円、社債の償還による支出100億円、長期借入れによる収入988億円、社債の発行による収入793億円が主な要因です。

また、上記に加えて、現金及び現金同等物に係る換算差額により41億円増加した結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より341億円増加して3,146億円となりました。

（4）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

米国関税の還付及び受取和解金を計上したことから、調整後営業利益、営業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益の予想値をそれぞれ上方修正しました。詳細については、2026年8月7日公表の「2027年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	280,494	314,633
営業債権及びその他の債権	214,927	223,901
その他の金融資産	236	159
棚卸資産	335,634	341,109
未収法人所得税等	2,644	1,666
その他の流動資産	27,102	25,135
流動資産合計	861,040	906,605
非流動資産		
有形固定資産	506,481	508,691
のれん及び無形資産	803,410	809,145
持分法で会計処理されている投資	1,544	2,727
その他の金融資産	65,085	74,175
繰延税金資産	45,107	43,387
その他の非流動資産	29,565	29,360
非流動資産合計	1,451,194	1,467,488
資産合計	2,312,234	2,374,093

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	89,756	79,793
社債及び借入金	279,886	179,942
その他の金融負債	8,969	9,295
未払法人所得税等	36,830	32,438
引当金	260	274
その他の流動負債	125,028	111,532
流動負債合計	540,731	413,275
非流動負債		
社債及び借入金	99,910	209,520
その他の金融負債	39,257	39,298
繰延税金負債	25,671	25,755
退職給付に係る負債	6,214	6,155
引当金	921	928
その他の非流動負債	15,018	17,136
非流動負債合計	186,993	298,794
負債合計	727,725	712,070
資本		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	51,720	51,782
自己株式	△14,517	△14,468
利益剰余金	1,116,479	1,164,807
その他の資本の構成要素	392,110	421,185
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,584,509	1,662,023
資本合計	1,584,509	1,662,023
負債及び資本合計	2,312,234	2,374,093

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上収益	259,965	311,810
売上原価	114,498	133,271
売上総利益	145,467	178,538
販売費及び一般管理費	91,981	109,699
その他の収益	4,133	21,198
その他の費用	1,733	556
営業利益	55,885	89,480
金融収益	873	2,381
金融費用	1,278	1,476
持分法による投資損失	△221	△63
税引前四半期利益	55,259	90,321
法人所得税費用	13,415	19,894
四半期利益	41,843	70,426
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	41,843	70,426
四半期利益	41,843	70,426
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	28.37	47.74
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	28.36	47.73

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期利益	41,843	70,426
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△890	2,095
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△890	2,095
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	△21,298	27,445
ヘッジコスト	—	△388
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△21,298	27,057
その他の包括利益	△22,188	29,152
四半期包括利益	19,654	99,579
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	19,654	99,579
四半期包括利益	19,654	99,579

（注） 上記の計算書の項目は、税引後で開示しております。

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計	
2025年4月1日時点の残高	38,716	51,725	△14,866	1,016,160	276,800	1,368,535	1,368,535
四半期利益	—	—	—	41,843	—	41,843	41,843
その他の包括利益	—	—	—	—	△22,188	△22,188	△22,188
四半期包括利益合計	—	—	—	41,843	△22,188	19,654	19,654
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	△0	△0
自己株式の処分	—	△2	2	—	△0	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△19,174	—	△19,174	△19,174
利益剰余金から資本剰余 金への振替	—	2	—	△2	—	—	—
株式報酬取引	—	57	△0	—	—	56	56
所有者との取引額合計	—	57	1	△19,176	△0	△19,118	△19,118
2025年6月30日時点の残高	38,716	51,782	△14,865	1,038,827	254,610	1,369,071	1,369,071

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計	
2026年4月1日時点の残高	38,716	51,720	△14,517	1,116,479	392,110	1,584,509	1,584,509
四半期利益	—	—	—	70,426	—	70,426	70,426
その他の包括利益	—	—	—	—	29,152	29,152	29,152
四半期包括利益合計	—	—	—	70,426	29,152	99,579	99,579
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	△0	△0
自己株式の処分	—	△23	49	—	△26	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△22,126	—	△22,126	△22,126
利益剰余金から資本剰余 金への振替	—	23	—	△23	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	50	△50	—	—
株式報酬取引	—	61	△0	—	—	61	61
所有者との取引額合計	—	61	48	△22,098	△76	△22,064	△22,064
2026年6月30日時点の残高	38,716	51,782	△14,468	1,164,807	421,185	1,662,023	1,662,023

（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	55,259	90,321
減価償却費及び償却費	21,183	27,190
減損損失	13	—
持分法による投資損益（△は益）	221	63
退職給付に係る資産及び負債の増減額	509	180
受取利息及び受取配当金	△851	△1,656
支払利息	475	1,476
為替差損益（△は益）	△2,118	△1,873
固定資産除売却損益（△は益）	65	12
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△5,942	△6,589
棚卸資産の増減額（△は増加）	△10,501	△3,176
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△2,453	△3,726
その他	△8,113	△4,322
小計	47,749	97,900
利息及び配当金の受取額	834	1,841
利息の支払額	△723	△1,226
法人所得税の支払額	△15,220	△24,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,639	74,478
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△126	△558
定期預金の払戻による収入	200	335
有形固定資産の取得による支出	△16,994	△12,608
有形固定資産の売却による収入	46	48
無形資産の取得による支出	△3,287	△6,211
政府補助金による収入	67	224
有価証券の取得による支出	△1,750	△3,317
有価証券の売却等による収入	—	100
関係会社又はその他の事業の取得による支出	△67	△6,285
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,912	△28,273
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 （△は減少）	10,000	—
長期借入れによる収入	—	98,770
長期借入金の返済による支出	△15,000	△160,000
社債の発行による収入	—	79,262
社債の償還による支出	—	△10,000
リース負債の返済による支出	△1,845	△2,326
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△18,984	△21,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,830	△16,191
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,475	4,126
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△17,578	34,139
現金及び現金同等物の期首残高	221,872	280,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	204,294	314,633

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より以下の基準を適用しております。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第9号 IFRS第7号	金融商品 金融商品：開示	金融商品の分類及び測定に関する基準（IFRS第9号とIFRS第7号）の改訂 ・環境、社会及びコーポレート・ガバナンス（ESG）要素並びに類似の要素を含んだ金融資産の分類の明確化 ・電子送金システムを通じて決済された金融負債の認識の中止 ・その他の包括利益を通じて公正価値で測定することを選択した資本性金融商品への投資に関する開示

上記基準書の適用による当要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントに関する基礎

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品群別に分類された社内カンパニー制を採用しており、各社内カンパニー本部は、取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

2025年10月29日付でオーガノックス, Ltd. の全株式を取得し、完全子会社化したことにより、前連結会計年度より、「オーガノテクノロジー事業」を報告セグメントとして追加しております。

したがって、当社は、社内カンパニー制、または製品群別のセグメントを基礎として構成された「心臓血管カンパニー」、「メディカルケアソリューションズカンパニー」、「血液・細胞テクノロジーカンパニー」及び「オーガノテクノロジー事業」の4つを報告セグメントとしております。

（2）報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリュー ションズ カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー	オーガン テクノロジー 事業	合計		
売上収益							
外部顧客への 売上収益	157,827	50,402	51,646	—	259,876	89	259,965
セグメント利益 (調整後営業利益)	45,678	6,664	7,036	—	59,378	△274	59,103
（調整項目）							
買収無形資産の償却費	△2,366	—	△2,782	—	△5,148	74	△5,073
一時的な損益(注) 2							1,855
営業利益							55,885
金融収益							873
金融費用							△1,278
持分法による投資損益							△221
税引前四半期利益							55,259

（注）1．調整額は以下のとおりです。

- 1）外部顧客への売上収益の調整額89百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2）セグメント利益の調整額△274百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△450百万円、棚卸資産の調整額205百万円等が含まれております。
- 2．一時的な損益1,855百万円には、製薬会社との新規受託製造プロジェクトの中止に伴う損失補償3,152百万円、事業再編費用△1,277百万円等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリュ ーションズ カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー	オーガン テクノロジー 事業	合計		
売上収益							
外部顧客への 売上収益	188,141	56,587	60,776	6,225	311,730	79	311,810
セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目)	59,971	7,076	11,135	940	79,123	484	79,607
買収無形資産の償却費	△2,592	△8	△2,936	△1,593	△7,130	△81	△7,211
一時的な損益(注) 2							17,084
営業利益							89,480
金融収益							2,381
金融費用							△1,476
持分法による投資損益							△63
税引前四半期利益							90,321

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額79百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2) セグメント利益の調整額484百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△333百万円、棚卸資産の調整額586百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益17,084百万円には、受取和解金20,110百万円、オーガノックス, Ltd. の買収に伴って認識した取得資産公正価値評価による棚卸資産ステップアップの費用化△2,561百万円等が含まれております。

(重要な後発事象)

(社債の発行)

当社は、2026年3月19日開催の取締役会決議に基づき、2026年7月24日を払込期日とする無担保社債を下記の条件にて発行しました。

テルモ株式会社第12回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（2年債）

1. 発行総額 400億円
2. 発行価格 各社債の金額100円につき金100円
3. 利率 年1.716%
4. 払込期日 2026年7月24日
5. 償還期限 2028年7月24日
6. 償還方法 満期一括償還
7. 資金の使途 2026年10月末日返済期日の借入金返済資金に充当